

作成年月日	平成22年5月10日
作成部局課室名	企画県民部知事室広報課広聴室

県民モニター「第4回アンケート調査」結果概要

1 調査概要

- (1) 調査テーマ:「緑の保全と創造について」
- (2) 調査対象者:県民モニター2,262人(2月28日までの登録者)
- (3) 調査期間:平成22年3月19日(金)~3月31日(水)[13日間]
- (4) 調査方法:県ホームページ上のアンケートフォームに入力
- (5) 回答者数:1,078人(回答率47.7%)
- (6) 自由記入欄:3箇所設定(回答者の8.8%がいずれかに記載)

<参考 - 対象者及び回答者属性>

		対象者	回答者	回答率
総数		2,262	1,078	47.7%
性別	男性	1,282	651	50.8%
	女性	980	427	43.6%
年代別	10~20代	176	58	33.0%
	30代	412	154	37.4%
	40代	442	179	40.5%
	50代	397	219	55.2%
	60代	562	331	58.9%
	70~80代	273	137	50.2%

2 調査結果の概観

(1) 森林保全関係

項目	アンケート結果(主な意見)	結果の考察
森林の持つ公益的機能で特に重要なものはどれか	土砂崩れや洪水を防ぐ働き(77.9%) 雨水を蓄える働き(54.0%) 地球温暖化を防ぐ働き(44.4%) 大気を浄化する働き(42.0%)	土砂崩れや洪水を防ぐ働きへの期待度が非常に高く、水源かん養、温暖化防止、大気浄化がそれに続いており、県民全体として森林の持つ災害防止機能に注目が集まっていることが窺える。
森林はあなたの生活に影響を及ぼしているか	非常に影響がある(47.1%) ある程度影響がある(44.7%)	「非常に影響がある」と「ある程度影響がある」を合わせると、9割を超える人が生活に影響があるとしており、森林の公益的機能の認識が県民に浸透していると言える。
森林の公益的機能を発揮させるために県内の森林に対策は必要か	大いに必要だと思う(59.8%) ある程度必要だと思う(37.8%)	「大いに必要」と「ある程度必要」を合わせるとほとんど(約98%)の人が対策の必要性を感じている。また、H21年度「美しい兵庫指標」県民意識調査によると7割の人が「森を守るための取組に協力したい」と回答しており、引き続き森林の公益的機能発揮に向けた「県民総参加の森づくり」を進めていくことが必要である。
森林の公益的機能を高度に発揮させるために必要なことは何か	間伐などの人工林の手入れを進める(70.4%) 野生動物が生息できる森林環境を整備する(55.4%) 集落周辺の里山林整備を進める(53.5%) 木材利用を進め、資源の循環利用を図る(43.9%)	「間伐等の人工林の手入れ」「野生動物の生息環境整備」「里山林の整備」等の必要性を感じている人が多いことから、人工林の整備を通じた防災機能の向上や、集落周辺の森林環境の整備に重点を置いた取組が望まれているほか、木材資源の循環利用に対する関心も窺える。

(2) 都市緑化関係

都市の緑の持つ機能で特に重要だと思うものは何か	都市の気温上昇(ヒートアイランド現象)の抑制(74.3%) 二酸化炭素を吸収し地球温暖化を防止(69.7%) 景観を美しくする(68.0%) 見る人の心をなごませる(58.3%) 夏季に涼しさを感じさせる(48.8%)	都市の緑の持つ公益的機能については、環境改善や景観向上に加え、それらによる心理的効果等が重要だと考えられている。
都市の緑はもっと増やす必要があるか	大いに必要(65.5%) ある程度必要(33.0%)	「大いに必要」と「ある程度必要」を合わせると、ほとんど(約98%)の人が都市緑化の必要性を感じており、一層の推進が求められている。
都市の緑を増やすためにどのようなことをすれば良いか	街路樹など沿道の緑を増やす(68.1%) 工場、事業所、商業施設等の敷地内の緑化(64.1%) 公園の緑を増やす(62.8%) 校庭・園庭の芝生化や植樹(57.1%) 集合住宅やオフィスビルの屋上・壁面緑化(45.0%)	沿道の街路樹や公園の緑を増やすとともに、工場・商業施設、学校等の敷地や校庭、建物の屋上・壁面など、都市に残された空間をうまく活用した緑化の推進が求められている。
都市の緑を守り増やしていくために県にどのような取組を望むか	県民の緑化活動に対する資材や資金面の支援(61.8%) 企業・ボランティア団体等の緑化活動に対する資材や資金面の支援(59.4%) 緑化活動を行う人材の育成(58.0%)	県民や企業・団体等の緑化活動に対する各種支援や、人材育成を期待する回答が過半数を占めており、行政主導による緑化だけでなく、様々な実施主体が行う緑化活動に対する支援が求められており、参画と協働による都市緑化の推進が期待されている。

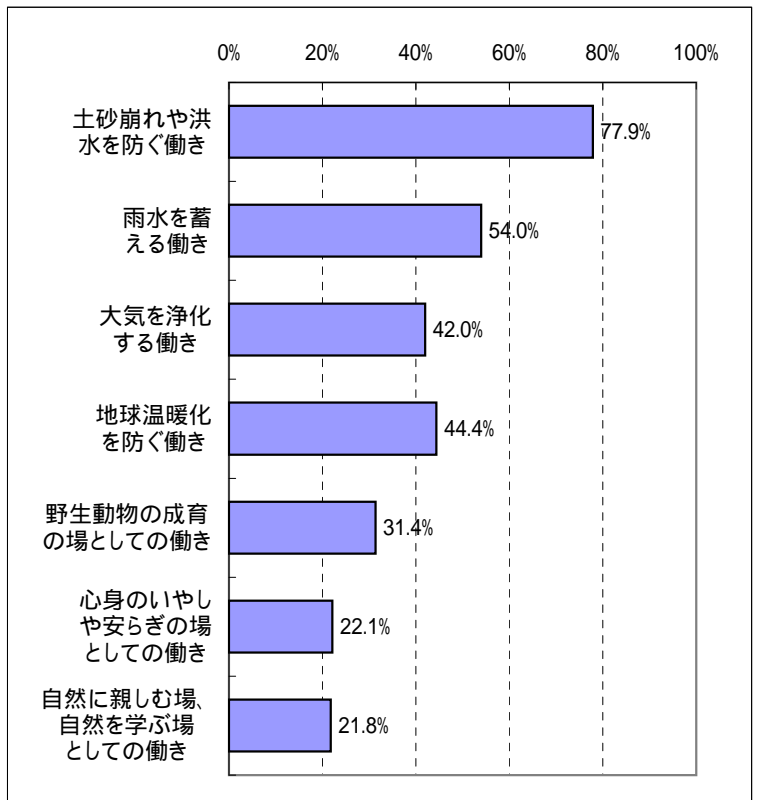
アンケート結果は、災害に強い森づくりや、防災・環境改善のための都市緑化の推進など、緑の保全と創造に向けたより効果的な取り組みの検討に活用する。

3 調査結果

(1) 森林保全関係

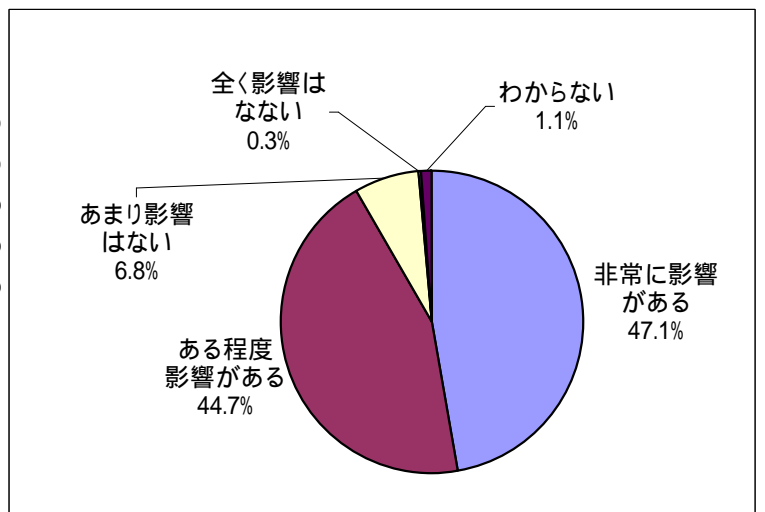
Q1【森林の持つ公益的機能の重要度】
森林の持つ公益的機能で特に重要だと思われるものはどれか（3つまで選択）

- | | |
|--------------------------|-------|
| (1) 土砂崩れや洪水を防ぐ働き | 77.9% |
| (2) 雨水を蓄える働き | 54.0% |
| (3) 大気を浄化する働き | 42.0% |
| (4) 地球温暖化を防ぐ働き | 44.4% |
| (5) 野生動物の成育の場としての働き | 31.4% |
| (6) 心身のいやしや安らぎの場としての働き | 22.1% |
| (7) 自然に親しむ場、自然を学ぶ場としての働き | 21.8% |



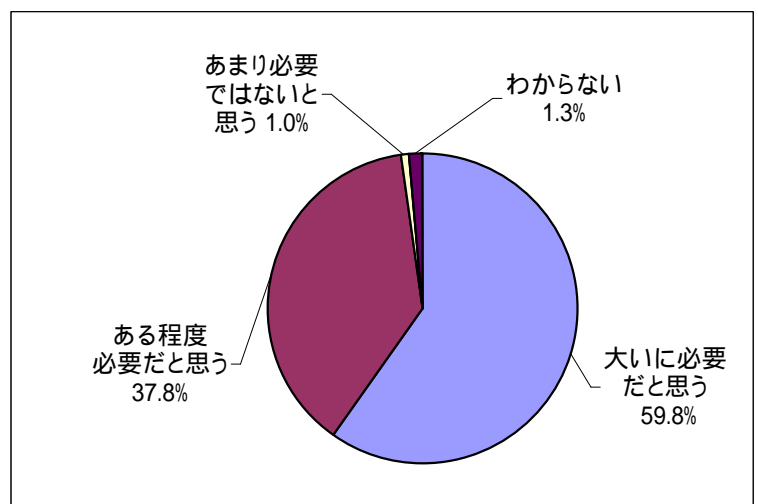
Q2【森林の現状の認知度】
森林はあなたの生活に影響を及ぼしていると思うか（1つ選択）

- | | |
|---------------|-------|
| (1) 非常に影響がある | 47.1% |
| (2) ある程度影響がある | 44.7% |
| (3) あまり影響はない | 6.8% |
| (4) 全く影響はない | 0.3% |
| (5) わからない | 1.1% |



Q3【森林整備の必要性】
森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるため、県内の森林にはまだまだ対策が必要だと思うか（1つ選択）

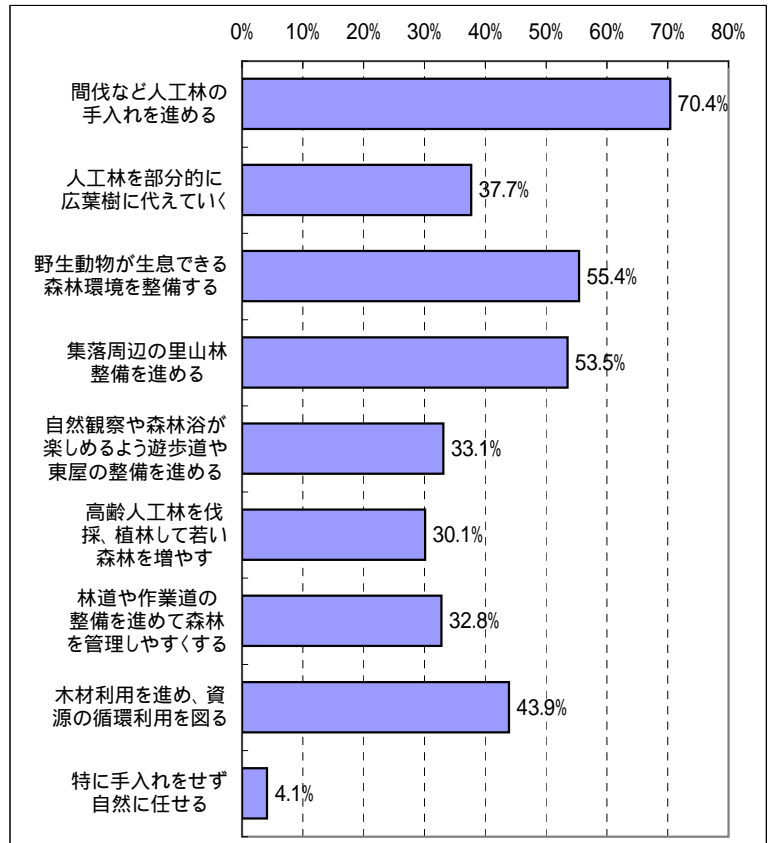
- | | |
|------------------|-------|
| (1) 大いに必要だと思う | 59.8% |
| (2) ある程度必要だと思う | 37.8% |
| (3) あまり必要ではないと思う | 1.0% |
| (4) 全く必要ではないと思う | 0.0% |
| (5) わからない | 1.3% |



Q4【必要な取り組み】

森林の持つ公益的機能を高度に発揮させるために必要なことと思われるのはどれか (いくつでも選択)

- (1) 間伐など人工林の手入れを進める 70.4%
- (2) 人工林を部分的に広葉樹に代えていく 37.7%
- (3) 野生動物が生息できる森林環境を整備する 55.4%
- (4) 集落周辺の里山林整備を進める 53.5%
- (5) 自然観察や森林浴が楽しめるよう遊歩道や東屋の整備を進める 33.1%
- (6) 高齢人工林を伐採、植林して若い森林を増やす 30.1%
- (7) 林道や作業道の整備を進めて森林を管理しやすくする 32.8%
- (8) 木材利用を進め、資源の循環利用を図る 43.9%
- (9) 特に手入れをせず自然に任せる 4.1%

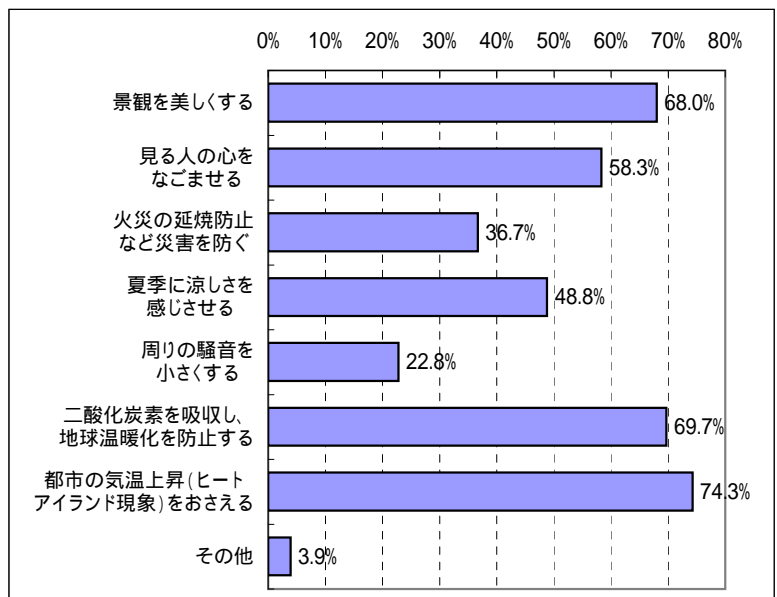


(2) 都市緑化関係

Q5【都市の緑の持つ公益的機能の重要度】

都市の緑の持つ機能で特に重要だと思われるものは何か (いくつでも選択)

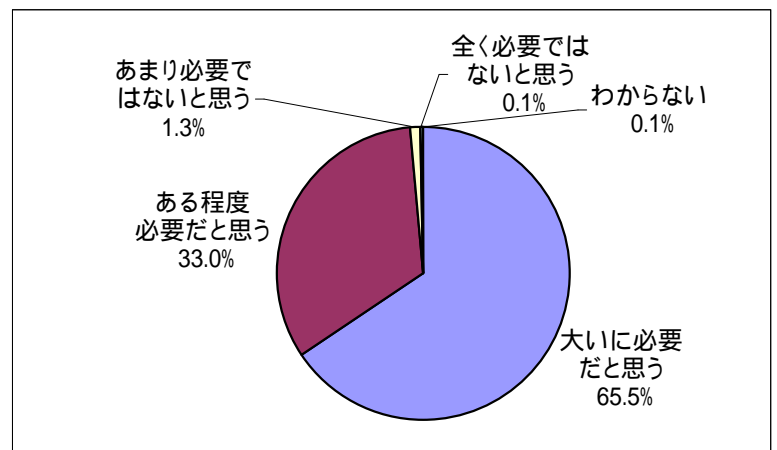
- (1) 景観を美しくする 68.0%
 - (2) 見る人の心をなごませる 58.3%
 - (3) 火災の延焼防止など災害を防ぐ 36.7%
 - (4) 夏季に涼しさを感じさせる 48.8%
 - (5) 周りの騒音を小さくする 22.8%
 - (6) 二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止する 69.7%
 - (7) 都市の気温上昇(ヒートアイランド現象)をおさえる 74.3%
 - (8) その他 3.9%
- 具体的な内容
- ・自然との共生を意識できる 7件
 - ・空気や水の浄化 7件
- など 42件



Q6【都市緑化の必要性】

都市の緑はもっと増やす必要があると思うか (一つ選択)

- (1) 大いに必要だと思う 65.5%
- (2) ある程度必要だと思う 33.0%
- (3) あまり必要ではないと思う 1.3%
- (4) 全く必要ではないと思う 0.1%
- (5) わからない 0.1%



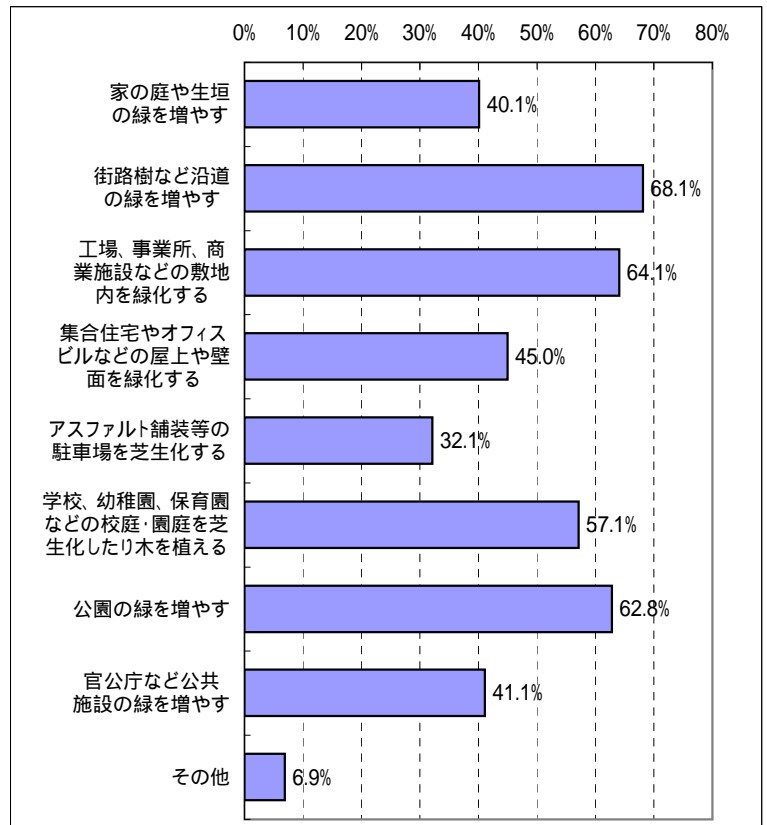
Q7【都市の緑の創出】

都市の緑を増やすためには、どのようなことをすれば良いと思うか（いくつでも選択）

- (1) 家の庭や生垣の緑を増やす 40.1%
- (2) 街路樹など沿道の緑を増やす 68.1%
- (3) 工場、事業所、商業施設などの敷地内を緑化する 64.1%
- (4) 集合住宅やオフィスビルなどの屋上や壁面を緑化する 45.0%
- (5) アスファルト舗装等の駐車場を芝生化する 32.1%
- (6) 学校、幼稚園、保育園などの校庭・園庭を芝生化したり木を植える 57.1%
- (7) 公園の緑を増やす 62.8%
- (8) 官公庁など公共施設の緑を増やす 41.1%
- (9) その他 6.9%

具体的な内容

- ・緑の多い公園を整備する 15件
- ・伐採の制限や緑化の義務化 8件
- ・空き地等の緑化 7件
- など 74件



Q8【県に期待する役割(都市緑化関連)】

都市の緑を守り増やしていくために、兵庫県にどのような取組を望んでいるか（いくつでも選択）

- (1) 県民の緑化活動に対し、指導・助言を行う 43.3%
- (2) 県民の緑化活動に対し、緑化資材の提供や資金面での支援を行う 61.8%
- (3) 企業やボランティア団体などの緑化活動に対し、緑化資材の提供や資金面での支援を行う 59.4%
- (4) 緑を守り育てる活動を行う人材の育成を行う 58.0%
- (5) 緑化に関するイベントや広報活動を積極的に行う 45.1%
- (6) 優れた緑化活動に対し表彰を行う 18.9%
- (7) 法律や条例により開発を制限する 43.8%
- (8) その他 5.4%

具体的な内容

- ・緑化を義務づけもしくは制度化する 6件
- ・身近な緑化活動への機会の提供 5件
- ・小学生等若者に対する緑化教育 4件
- ・県自らが直接的に緑化活動を推進する 4件
- など 58件

